allcinema

吸血髑髏船（1968）

メディア 映画
ジャンル ホラー
製作国 日本
色彩 B&W
時間 81分
初公開日 1968/11/09

【解説】
　航行中の貨物船・龍王丸で、積み荷の金塊を狙った５人が船員を皆殺しにするという凄惨な事件が起きる。３年後、船医である夫とともに殺された依子の双子の妹・冴子は、姉に引き寄せられるようにして漂流する龍王丸に遭遇、航海日記を発見する。その後、逃げおおせていた５人の犯人が次々と謎の死を遂げていく。陰惨なムードと謎をはらんだストーリーが見どころの怪奇映画で、『吸血鬼ゴケミドロ』に続く怪奇路線として制作、モノクロの画面が効果をあげていた。妖怪的な造形キャラクターは登場せず、海中に出現するドクロの群れと飛び交うコウモリが造形物として登場する。同時上映は『昆虫大戦争』。なお、テロップ上には“スチル”と“特撮”の表記は無い。

【クレジット】
監督 松野宏軌
製作 猪股尭
脚本 下飯坂菊馬
　　小林久三
撮影 加藤正幸
特撮 川上景司
　　福田太郎
美術 森田郷平
編集 太田和夫
音楽 西山登
出演 入川保則　望月
　　西村晃　西里
　　岡田真澄　明石
　　金子信雄　末次
　　小池朝雄　辻
　　内田朝雄　江尻
　　山本紀彦　小野
　　谷口香　まゆみ
　　桔梗恵二郎　警官
　　松岡きっこ　冴子／依子
　　柳川慶子
　　内田海丹
　　高木均

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.